

訪問リハビリテーション通信

第20号

”絆”きずな

出版責任者
訪問リハビリ
テーション振興
委員会

訪問リハ・地域リーダーの”絆” ご当地紹介⑪ 群馬県編

群馬県では、訪問リハ実務者研修会を出来るだけ多くの方に参加してもらうよう、研修内容の工夫・参加費を安くすることを心がけ、PT・OT・STの三士会の委員が協力し企画・運営しています。特に昨年は一部自前になります。群馬県の「在宅医療総合推進事業」の補助金を活用させてもらい参加費無料で開催出来ました。お陰様で毎年100名を超える方の参加を頂いています。また群馬県では、三士会の会長さん方による挨拶回り等を行い他団体や県との連携向上にも努めています。群馬県は日本一の暑さを記録する県です。地域包括ケアシステムに貢献出来るよう、気温同様日本一熱く三士会が足並み揃え頑張っています。

群馬県訪問リハビリテーション地域リーダー 新谷 和文
介護老人保健施設 うららく 副施設長

活動と参加につながる訪問リハの事例収集について

先般、地域リーダー会議にてお願いさせていただいた事例収集を全国各地で積極的に取り組んでいただき、心から感謝申し上げます。平成27年度～29年度にかけ3か年計画のフレームを構成し、全国から集まる様々な事例をもとにカテゴリー分析を行い、訪問リハに特化したhow toの整備を目指します。提出するためのフォーマットは内容の誘導を行わないために、自由度を高く設定しました。日本全国で質を担保した訪問リハサービスが提供できるよう皆様の力を集め、まとめ、共有できるように研修班一同取り組んでおりますので引き続きのご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団 研修班班長 露木 昭彰

平成27年 訪問リハ振興財団 班長会議

去る平成27年7月19日、一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団（以下、訪問リハ振興財団）の班長会議が東京田町にて開催されました。日本理学療法士協会及び日本作業療法士協会の理事選挙に伴う訪問リハ振興委員の変更がありましたので今回は直接会議となりました。平成27年度振興委員のメンバーは、日本理学療法士協会は松井一人氏、日本言語聴覚士協会は中澤久夫氏が続投、日本作業療法士協会は土井勝幸氏が退任して新たに二神雅一氏（制度化班班長と兼任）が担当することとなりました。

班長会議では組織化班と研修班の活動報告や審議事項が検討され、改めて30年診療報酬・介護報酬同時改定に向けた訪問リハ振興財団の活動指針が確認されました。本年度、この後予定されております「訪問リハビリテーション・フォーラムパートⅡ」、「訪問リハ地域リーダー・ブロック会議」、「訪問リハ管理栄養士養成研修会」、「訪問リハ事例収集」など、皆様には更なるご協力・ご支援のほどよろしくお願いいたします。

一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団 組織化班 小林 司